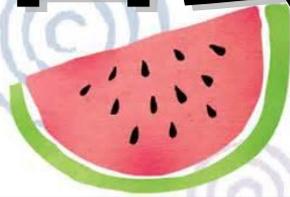
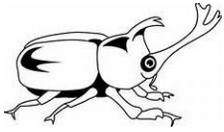


別子山公民館 平成26年8月号



平成26年度まちづくり校区懇談会開催

7月15日(火) 地域が招く、地域主体の集会として開催する、まちづくり校区懇談会が開催されました。

今年度は、これまで秋に開催していた「校区環境整備会議」と合体し、校区懇談会として開催され、市民と行政との距離を縮め、生活に身近な課題や地域のあるべき姿について、お互いの立場を理解しながら、問題解決に向けて話し合い、地域と市が一体となった協働のまちづくりを推進することを目的に開催することが出来ました。

まず市長から市政の重点事業について説明が行われ、つづいて大成自治会、東部自治会よりそれぞれ2件の課題説明があり、その回答を市の各部局よりいただきました。

(校区課題：大成自治会)

①大成集会所裏の銅山川護岸の改修について

銅山川右岸側に設置されている護岸擁壁の基礎部分の河床が洗掘され、擁壁自体が損傷しており倒壊の恐れがあり危険な状態となっている。

回答：河川管理者である愛媛県より、「現在、改修工事の実施に向け、測量設計業務を発注しており、業務完了後、関係機関との協議が整い次第、工事発注する」旨報告がありました。

②別子山市民グラウンドの用途変更について

成地区に設置されております市民グラウンドは、管理はされているものの、運動グラウンドとしての十分な機能が発揮できない状態である。また、グラウンド本来の目的による使用についてもほとんど実績がないと思われることから、運動グラウンドから用途の変更を行うなど利用価値があがるよう検討をお願いしたい。

回答：別子山市民グラウンドは、管理運営について本年4月から5年間、別子校区連合自治会を指定管理者として協定を締結したところです。平成24年度は、127人、平成25年度は305人(合併10周年記念行事で使用)の利用者があり、キャンプ等と併用した利用となっております。利用形態の変更要望がある場合には、指定管理者と協議に応じていきたいと考えます。

(校区課題：東部自治会)

①災害発生時の一時避難所整備について

ゲリラ豪雨、台風などの襲来による大雨、また近い将来発生すると予想されている地震(仮、南海トラフ地震)などにより起こりうる災害に対して、住民相互に近場の安全な施設に避難を余儀なくされると思われる。現在、地域内に市の指定避難所は設置されているが、集落によっては、現在の避難所まで移動できない可能性も考えられることから、各集落に一時避難が可能な場所を確保することも必要と考えているので、整備検討をお願いしたい。

回答：危険な所から一時的に立ち退いていただく事が緊急避難の目的ですので、必ずしも市が指定する場所まで移動していただく必要はございません。従いまして、それぞれの集落で比較的安全と思われる場所をご検討いただき、そこを自主的な避難場所として運営していただければ幸いと考えております。

なお、自主的な避難場所に避難された際には、救援物資の必要数等を把握する必要がありますので、避難者数を別子山公民館にお知らせいただきたいと存じます。

②各種災害発生時の無線LAN等の非常手段の活用について

発生が予想される想定外の災害等により、公共無線施設及び携帯電話などの基地局が被災した場合、地域内外を問わず利用可能なアマチュア無線の活用は非常に合理的かつ有効と考えられる事から、地域内の「アマチュア無線クラブ(クラブ員10名程)」に中継をお願いし、各所への連絡手段を確保しておくことも非常時の大切な手段ではないかと思われま。

そんな事から、アマチュア無線を利用した場合の、市・消防・警察への連絡網の整備等についてお伺いしたい。

回答：南海トラフ巨大地震や豪雨災害など大規模な災害が発生した場合には、別子校区は孤立する可能性があり、また、情報伝達の施設に被害があった場合や停電などにより連絡手段が途絶した際には、アマチュア無線などを活用しての連絡は有効的な手段であります。平成24年度愛媛県総合防災訓練でも実施しましたとおり、別子校区から新居浜市内までアマチュア無線を活用して中継を行い通信訓練も行いました。このようなことから、アマチュア無線クラブなどと連絡体制の確立ができるように検討してまいります。



県道清掃作業実施のお礼

7月6日(日)始まりは曇り空でしたが、途中から雨の降るムシムシと暑いさなかの一斉作業、自治会員の皆様には早朝より作業に参加していただき、ありがとうございました。

おかげをもちまして、道路もきれいになり見通しもよく、安全走行が出来るようになりました、非常に快適です。

目的どおり、美しい別子山に出来たと感じております。

本当に、お疲れ様でした。ありがとうございました。

別子校区連合自治会

移動図書館『青い鳥号』運行のお知らせ

移動図書館「青い鳥号」が今月も、別子山地区にやってきます。みなさん是非ご利用ください。

8月は、28日(木)に巡回します。

①別子小中学校 13:00~13:40

②別子山支所 13:50~14:30

※本を借りる場合は、「図書館カード」が必要です。

※1人10冊まで借りる事ができます。

その他分からないことは、図書館員におたずねください。



新居浜市立別子銅山記念図書館

TEL 0897-32-1911

地域おこし協力隊：隊員 村松さんの活動報告 (No. 2)

6月はサトウカエデの仮植えがあり、沢山の地域の方々にお手伝いしていただいたことをこの場で御礼申し上げます。

ありがとうございました。

お陰様で、サトウカエデの方は順調に育っております。

さて、現在自分の活動ですが、サトウカエデの管理を中心に水撒きから薬剤の散布、鹿よけネットの管理と日々奮闘しております。

8月にはギンブドウ豆を植えて試験的に栽培していく予定です。何分にも、私は農業経験がないのでうまくいくか不安ですが、この豆を最初に、作物を育てる経験を積んでいきます。その他にも現在、別子山の役に立てるような、知識を得るために講習に参加しております。目標は、「今年中に最低何か1つ自分の企画で地域おこしの活動をする」予定です。

26年も半分が過ぎました。色々結果を出せるよう頑張っていきたいと思っております!!!!

平成26年度地区別人権・同和教育懇談会実施

テーマ：「あの空の向こうに」

7月17日(木)ドラマによる問題提起を行い、意図的であっても人権侵害や差別の加害者になりうる構造について、人権感覚のアンテナを張り巡らせることで、人と人との豊かにつながっていくことを考える機会として実施いたしました。

当日はインターネットやメールによって起こる様々な問題について討議を行い、改めて人と人とのつながりについて考える良いきっかけとなりました。



地震・自然災害に備えて防災訓練に参加しましょう

地震や自然災害は、いつ、どこで発生するかわかりません。いざというときのためにも日ごろからの備えが必要です。

大地震発生！あなたならどうする？

1. 揺れを感じたら、まずテーブルなどの下にもぐり、自分の身を守ろう。
2. 揺れがおさまったら、安全な場所へ避難しよう。
(家族の安否は大丈夫?)
3. 避難したら、安全が確認できるまで危険な場所には戻らない。
4. その後も不自由な生活が続きます。
(電気・ガス・水道の停止)
非常持出袋を準備しておこう。中身は・非常食、衣料品、貴重品、救急・衛生用品、携帯ラジオなど必要なものを袋に入れて、持ち出しやすい場所へ準備しておこう。
5. 地域のみんなで助け合って災害を乗り切ろう!
6. そのためにも自治会などで行われる防災訓練には進んで参加しましょう!

新居浜市では10月24日(土)に総合防災訓練が実施されます。



自治会や市の防災訓練には進んで参加しましょう。

自主防災

新居浜市消防本部

なかまのねごと



梅雨明け以降うだる様な暑さが続いておりますが、皆さんいかがお過ごしでしょうか?

季節的には、別子山にとって最高の季節のはずですが、7月からは異常な暑さです。また痩せちゃいますねえ!

また、先日の一斉清掃作業では、お天気の悪い中にも関わらず、地域の皆様のおかげで非常にきれいになりました。一斉作業以外でも暫時皆様それぞれが作業に従事いただき、交通の安全を確保し、見守りいただきましたことに感謝申し上げます。

地域の皆様には、いろいろとご苦勞をお掛けするばかりで、何もお返しできませんが、言葉だけでもお伝えしなければと思います。本当にありがとうございます。

季節の名言の中に、「夏は日向を行け 冬は日陰を行け・・・」自分を鍛えるためには、夏に暑い日向を歩き、冬に寒い日陰を歩くように、進んでつらい方法をとれと言うこと。夏の日陰は人に譲って、出過ぎたことをしないという教えでもあります。

このように、夏の日向を攻略することで、また新たな何かを見つけることが出来る「心も、身体も」そんな気がいたします。でも、やっぱり日影がいいですね。

これからまだまだ暑い日が続きますが、皆さんも無理をしないさせないで、頑張りましょう。

